

社会福祉法人さぽうと21

つほ いちろう じんこ  
2024年度「坪井一郎・仁子 学生支援プログラム」  
募集要項 (追加募集)

概要	<b>坪井一郎・仁子 学生支援プログラム</b> (通称: 坪井基金)		
	<p>東洋熱工業株式会社の創業者である 故 坪井一郎 様・仁子 様 ご夫妻のご遺贈をもとに、2005年に開始した学生支援プログラムです。</p> <p>将来日本国内外で活躍が期待される優秀な人物で、経済的理由により学業遂行が困難な日本在住の<b>外国籍・元外国籍の学生</b>を対象としています。</p> <p>(<b>難民</b>や<b>日系定住者</b>、<b>中国帰国者</b>の子など、主に「<b>定住</b>」「<b>永住</b>」の在留資格をもつ方)</p>		
応募資格	応募期間	<b>2024年4月8日(月) ~ 5月10日(金)</b> ※必着	
	日本での在留資格	日本に住んでいる外国籍または元外国籍の学生で、以下のa または b に該当する方 a) 難民とその子 など b) 日系定住者、中国帰国者の子など、主に「定住」「永住」の在留資格をもつ方	
		※1 既に日本国籍になった方も含む ※2 在留資格が「留学」の方は対象外	
	学年	2024年4月に <b>大学3年生以上</b> 、または <b>大学院</b> に在籍している方 ※ 主に理系の方を優先します。 ※ 大学院については、修士課程の方を優先します。	
給付内容	期間	<b>2024年6月 ~ 2025年3月</b>	人数 <b>若干名</b>
	金額(原則)	■ 大学院生: 50 ~ 60万円 / 年 ■ 大学生: 40 ~ 50万円 / 年 ※ 返済の義務はありません	



社会福祉法人さぽうと21

1979年に設立された「インドシナ難民を助ける会」(現 AAR Japan [認定NPO 法人難民を助ける会])の国内事業を引き継ぎ、1992年に活動を開始。主に難民や中国帰国者、日系定住者及びその子弟等の自立に向けた支援を行っています。

〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズホビル 6階 TEL: 03-5449-1331 / Email: info@support21.or.jp

# 応募方法

応募期間：2024年 **4月8日（月）～5月10日（金）** ※必着

## 1 応募書類提出

## 2 一次選考 （書類）

## 3 二次選考 （面接）

### < 応募書類 >

提出方法：レターパック、かんいかきとめ簡易書留（郵便局窓口）、持ち込み

#### ① 応募用紙

※ ホームページよりダウンロード可  
[https:// support21.or.jp](https://support21.or.jp)

#### ② エッセイ

今年度の研究計画について

※ 800～1000字程度（日本語）  
※ A4 横書き・用紙指定なし  
※ 必ず氏名を記入すること

#### ③ 推薦状 1通

※ 推薦者：指導教官 など  
※ 書式は、ホームページよりダウンロード可  
※ 期日までに提出することが難しい場合は事務局にご相談ください。

#### ④ 住民票

※ 同居する家族全員分  
※ 国籍、在留資格、続柄 明記

#### ⑤ 収入の状況を示す書類

※ 以下、a か b のいずれかを提出  
※ 生計を同一にする家族（学生以外）分  
a 課税証明書/非課税証明書  
b 生活保護 受給証明書

#### ⑥ 成績証明書 1通

※ 3ヵ月以内に発行されたもの  
※ GPA が明示されたもの

#### ⑦ 学生証のコピー

※ または在学証明書

結果通知：5月下旬

#### 面接選考

6月上旬

※ 都内会場にて実施予定（交通費支給）  
※ オンラインの可能性あり

結果通知：6月中旬

## 支援生 に選ばれたら・・・

以下の行事などにご参加いただきます。

8月頃 夏期研修会

11月頃 エッセイの提出

11月頃 支援生報告会での発表

社会福祉法人さぽうと21

坪井一郎・仁子学生支援プログラム 受付係

〒141-0021

東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズホビル 6階

TEL：03-5449-1331 / Email：info@support21.or.jp

（対応時間：平日 午前10時～午後5時）